

【知事】

想い：宮城県知事 村井 嘉浩 作曲：ニホンジン
編曲：BIGSHOOTER BOYS

負けるもんか 負けるもんか

悲しみの癒え切らぬこの街で 今でも頑張る人がいる
もう一度羽ばたけるその時を 夢見てる人がいる

負けるもんか 負けるもんか
あなたの夢 胸に抱えて 未来を見つめている

頑張るあの人の力になろう
飛び立つその日まで支えていこう
ここに生まれて良かったと思えるような
そんな街を作ろう

この街を想っての計画も 時には批判を受けるけれど
叩かれても この命懸けてでも 果たすべき事がある

負けるもんか 負けるもんか
覚悟の火を絶やさないまま 風に逆らってゆく

どこまでも腹を割って話そう
何度でも意見を交わし合おう
誰かの言葉 借り物で誤摩化さないで
共に知恵を絞ろう

負けるもんか 負けるもんか
みんなの夢 胸に抱えて 未来を見つめている

頑張るあの人の力になろう
飛び立つその日まで支えていこう
ここに生まれて良かったと思えるような
そんな街を作ろう

この街の笑顔を守っていこう
この街の涙を忘れずいこう
ここに生まれて良かったと思えるような
そんな街を作ろう
みんなで夢を語ろう

【教師】

想い：東中学校教諭 石川 裕之 作曲：ニホンジン
編曲：BIGSHOOTER BOYS

価値観が違えば伝わる訳がない
常識って一体何だっけ？ 奴は今日も学校へ来ない

家庭訪問に行けば母親はこう言う
「もう息子に何だかんだ言わないで。余計なことで苛立たせるな」

もう何が何だか分からないや 俺はアイツの事がただ心配で
「疲れたなあ」教師なんか辞めたらうって思う時もあるけれど

価値観がズレてたって 常識知らなくたって
関係無いはずと信じてる
アイツの為にもっと力になりたいんだ
もうちょっと頑張るんだ これからも

久々に奴が来た 金髪になってた
ただ時間も忘れて話し込んだ「明日は毛染め」と約束をして

保健室で毛染め中 まあよくしゃべる奴だ
溜め込んだものぶち撒けるように 瞳をキラキラ光らせて

もう遅くなったからとハンバーガー買いに車乗って走り出す時
「ありがとう」何気ない言葉に心が震えたんだ

価値観がズレてたって 常識知らなくたって
本当の気持ちは伝わる
気付けば俺の方が なんだか救われちゃったよ
どうもありがとう こちらこそ

驚いたよ あの母親がお礼を言いに来たんだ
アイツから全て話を聞いたんだってさ
目に浮かんだよ 嬉しそうに話すアイツの顔
価値観がどうのこうのと言ってた自分が馬鹿らしくなる程に嬉しかったよ

卒業式の日アイツは花束を携えて俺の所に来た
大きくなりやがって ちょっとだけ泣いたけど
大丈夫、胸張って行きなさい

価値観がズレてたって 常識知らなくたって
関係無いはずと信じてる
アイツの為にもっと力になりたいんだ
もうちょっと頑張ろうぜ 明日も
『価値観がズレてたって 常識知らなくたって
本当の気持ちは伝わる』
大事なことからノートに書き込んで
アンダーライン 赤線で引ときましよう

「ニホンジン」へのメッセージ

職業ソングで日本を応援する「ニホンジン」！
3人は日本のさまざまな職業の人たちに歌詞の題材を取材し、
その職種ならではの想いを楽曲にして発表している。
これまで手掛けた曲は、「知事」「教師」「お笑い芸人」「画家」「料理人」
「新聞記者」「美容師」「看護師」などさまざま。
「ニホンジン」の3人にゆかりの深い方々から楽曲を通して感じたことなどを伺いました。



知事を志したきっかけは、自衛隊だったころ、自衛隊の海外派遣について国会で議論されている内容に疑問を感じ、世の中のために私心を捨てた政治家になろうと決意しました。

いつの時代も、どんな場所でも、「よりよい社会をつくりたい」というのはみんなの願いです。しかし、それを実現する方法はだれも知りません。「こうしてはどうか」という提案があっても、必ず反対の意見があるものです。それでも、知恵を出し合っ
て、何とか一番良い方法を考え、実行していかなければなりません。

「ニホンジン」作曲の「知事」という曲は、今の私の気持ちをうまくとらえ、曲調もアップテンポでとても良い曲だと感じています。

「ニホンジン」は、将来性を感じるともすばらしいバンド！ぜひこれからもさまざまな職業ソングで日本を応援してほしいと思います。

医療スタッフや介護士が不足している現代、こうしたすばらしい仕事をしている人たちの職業を「ニホンジン」の3人が曲にしてくれることも期待しています。

大きく羽ばたいてください。応援しています。



宮城県知事
むらい よしひろ
村井 嘉浩さん



東中学校教諭
いしかわ ひろゆき
石川 裕之さん

エムサイズ佐久間こと、佐久間くんが中学生のころは、とても頭が良く、誠実で物事を最後まで考えてから話をするので、言葉に重みのある生徒というのが正直な印象です。生徒会長もしていましたね。私が顧問を務めるサッカー部に所属していましたが、今でも「石川杯」と称して卒業生が主催しているOB戦に顔を出してくれます。

佐久間くんから職業ソングの話聞いた時は、教師の想いや苦悩を想いのままに話しました。初めて曲を聴いた時の印象は、正直バラード調の曲ではないかと思っていたのですが、アップテンポで明るい曲に仕上がっていたので、驚きました。「ニホンジン」3人の才能ではないかと思います。

先生方や友人にも曲を聴いてもらいましたが、「この曲を聴くとがんばれる気がする」といった声をたくさん聞くことができました。

私の中で「教師」という曲に込めた想いは、私だけの想いではなく、教師みんなのメッセージ！時に嫌になったり、辛いことや苦しいことがあったりしても、いつも子どもたちのことを考えている先生方が待っているから学校に来てほしいという、子どもたちへのメッセージを「ニホンジン」が歌ってくれている。そのことがとても嬉しいです。生徒たちにも曲を聴かせたところ、「とてもいい曲」と嬉しそうに話していました。

日本語は外国語と比べると、感情を表す表現や四季折々の風景を表す言葉など、すべての言葉がすてきな言語だと思っています。私は日本人に生まれたことを誇りに思っています。「ニホンジン」というバンド名を誇りに、これからも温かい、血の通った「ニホンジン」らしいメッセージをたくさんの人たちに届けてください。

3人はさまざまな人たちの想いを伝えることができる伝道師。日本中に元気とする気をつける曲をこれからも作ってほしいと思います。



春のニホンジン
＜734人限定ワンマンライブ＞

- 日程 4月19日(土)・20日(日)
16:30開場 / 17:00開演
- 会場 仙台Darwin
- チケット
1DAY PASS 1,500円、2DAYS PASS 2,000円
(ドリンク代別)
- ☎ニュースプロモーション ☎022-266-7555
<http://www.nihonjin.biz/>